

地域のお母さん主催のハロウィンパーティーで子どもたちと遊ぶ喜多さん（左から2人目）



まちづくりやボランティアなどに参加している地域活動の担い手をシリーズで紹介します

大人もみもみも

地域のお茶の間へようこそ！

● 麻生地区に、子育て中のお母さんお父さんをはじめ、地域の人みんなが気軽に立ち寄れる「地域のお茶の間」があります。

● NPO法人子育て支援ワーカーズ「プチトマト」(喜多洋子代表)と麻生商店街が協力して立ち上げた「Café 亜麻人」。

● 今月は、地域住民の交流の場を目指すプチトマトの活動を紹介します。

● 気軽に遊びに来られる場所を

亜麻人は、麻生に地域の人や子育て中の人が集まれる場所が必要と考えていた麻生商店街振興組合とプチトマトの協力で誕生しました。

プチトマトは、平成7年から、北区を中心に託児サービスを行っていましたが、継続して責任ある子育て支援をしようと平成14年にNPO法人を設立。個人宅へ出向いての託児など、行政や企業の手が届きにくい小回りの利く活動を手掛けています。喜多さんたちは、亜麻人がオープンしたことで、さらに地域に根差した活動ができるようになったと笑顔をみせます。

● 地域みんなで子育て

亜麻人では、子どもも大人も楽しめる空間を目指して行事や講習会を開いているほか、利用者のお母さんたちが企画した行事も行っています。行事を企画したお母さんは「みんなに喜んでもらえるよう考えて準備をしたり、実際に笑



絵本の読み聞かせをするお母さん。どの子ども興味津々です

顔を見られたりするのが楽しい」と話します。

「いろいろな人が集まって、一緒に遊んだり話をしたりする、交流が生まれる場所にしたい」と語る喜多さん。現在は親子連れが多いですが、子育てを終えた人や高齢者など幅広い世代の人に来てもらえるよう、工夫を続けています。

● 子どもたちの笑顔が見たい。その気持ちはプチトマトのスタッフもお母さんたちも、そして地域の人たちもみんな一緒。

あなたも遊びに来てみませんか？

Café 亜麻人



● カフェ

紅茶やジュース、ケーキが楽しめます。持ち込みも可能なので昼食をみんなで持ち寄って昼食会を開くこともできます。

● プチ保育

保育士など、子育て支援のボランティアによる託児サービスです。1時間千円で、1日4時間まで。前口までの予約が必要です。

亜麻人に遊びに来たことのある子どもなら、慣れ親しんだ環境で過ごせるので、少しの時間でも気軽に預けられます。

● 時間・場所

月～金 午前10時～午後5時
(11月～3月は午後4時まで)、
土 午前10時～午後3時

北区麻生町6丁目14の6高橋ビル2階 ☎(78) 3700